

大阪モノレール延伸事業 工事の実施にあたって

《概要》

- 区間：門真市駅 - (仮称) 門真南駅 - (仮称) 鴻池新田駅 - (仮称) 荒本駅 - (仮称) 瓜生堂駅
- 延長：8.9km
- 駅数：4 駅
- 事業主体：インフラ部 大阪府
インフラ外部 大阪高速鉄道(株)

《大阪府・大阪高速鉄道(株)との役割分担》

- インフラ部のうち、一体不可分な構造物や一体的に整備が必要な施設等は府から大阪高速鉄道(株)へ委託。

《モノレールの施工にあたっての要件》

- モノレールの走行性に直結するため、道路より厳しい精度管理が必要。また交通量の多い大阪中央環状線での施工であり、安全確保の徹底と円滑な交通確保のための交通規制の厳選が必要。加えて、2029年開業目標達成のため、徹底した工程管理が求められる。

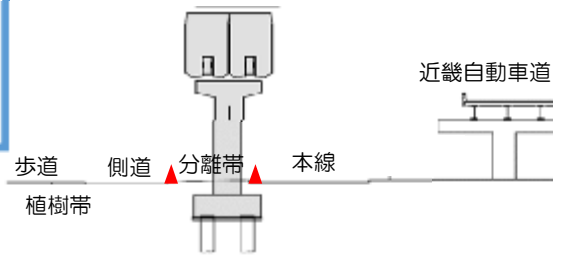
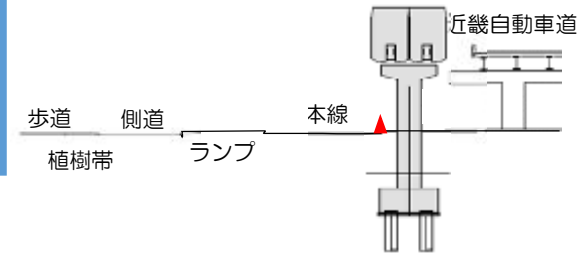


《施工区分の考え方》

- 大阪中央環状線の規制区間、工事ヤードや工事進入路の確保、高速道路や鉄道との交差の有無等、施工条件や場所の特性に応じて施工箇所を区分し、工事の区間を分割。
- 今後、安全管理、工程管理などを考慮し、また、現場などを加味して、具体的な発注の工区割りについて、検討。



《現地の状況》



※写真はイメージです。今後詳細設計時に変更となる可能性があります。
※左図の区間は発注工区を示したものではありません。